

科目	数学研究	学年	第3学年	開講	通年	必修	2 単位
----	------	----	------	----	----	----	------

学習目標	大学入試問題演習を通して、着実に数学的能力を育てる。
------	----------------------------

副教材： リンク数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B＋C〔ベクトル〕 受験編(a+b+c+d) 数研出版

学習計画及び評価方法

- a 知識・技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点								
							a	b	c						
前期	受験対策	数学Ⅰ・A	数と式	・受験対策問題集の演習を通して基礎的な知識を復習するとともに、自らの考えを数学的に表現し、数学を活用できるようにする。	4～9	中間	☐	☐	☐						
			集合と命題				☐	☐	☐						
			二次関数				☐	☐	☐						
			図形と計量				☐	☐	☐						
			データの分析				☐	☐	☐						
			場合の数と確率				☐	☐	☐						
			図形の性質				☐	☐	☐						
	前期 授業評価							☐	☐	☐					
後期	受験対策	数学Ⅱ・B・C (ベクトル)	式と証明	・受験対策問題集の演習を通して基礎的な知識を復習するとともに、自らの考えを数学的に表現し、数学を活用できるようにする。	10～1	期末	☐	☐	☐						
			複素数と方程式				☐	☐	☐						
			図形と方程式				☐	☐	☐						
			三角関数				☐	☐	☐						
			指数関数・対数関数				☐	☐	☐						
			微分法と積分法				☐	☐	☐						
			数列				☐	☐	☐						
			統計的な推測				☐	☐	☐						
			ベクトル				☐	☐	☐						
			後期 授業評価							☐	☐	☐			

評価の観点

- ・ 数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしているかどうか。
- ・ 事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身につけ、的確に問題を解決できるかどうか。

評定の決め方

- 知識・技能：定期考查
- 思考・判断・表現：定期考查・レポート
- 主体的に学習に取り組む態度：ワークショップ型授業・レポート